

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公表特許公報 (A)

(11) 特許出願公表番号

特表2003-513110

(P2003-513110A)

(43) 公表日 平成15年4月8日(2003.4.8)

(51) Int.Cl.

識別記号

F I

テマコード* (参考)

C 0 8 J 5/24

C F C

C 0 8 J 5/24

C F C

4 F 0 7 2

C 0 8 G 59/44

C 0 8 G 59/44

4 J 0 3 6

59/50

59/50

// C 0 8 L 63:00

C 0 8 L 63:00

Z

審査請求 未請求 予備審査請求 有 (全 67 頁)

(21) 出願番号 特願2001-506093(P2001-506093)
(86) (22) 出願日 平成11年5月20日(1999.5.20)
(85) 翻訳文提出日 平成12年11月20日(2000.11.20)
(86) 国際出願番号 PCT/US99/11333
(87) 国際公開番号 WO01/000405
(87) 国際公開日 平成13年1月4日(2001.1.4)
(31) 優先権主張番号 60/086,142
(32) 優先日 平成10年5月20日(1998.5.20)
(33) 優先権主張国 米国 (US)

(71) 出願人 サイテック テクノロジー コーポレーション
Cytec Technology Corporation
アメリカ合衆国 デラウェア州 19801,
ウィルミントン スイート 1300, ノ
ース マーケット ストリート 1105
1105 North Market Str
eet, Suite 1300 Wilmi
ngton, Delaware 19801
U. S. A.

(74) 代理人 弁理士 大塚 康徳 (外2名)

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 空隙のない積層品の製造およびその使用法

(57) 【要約】

本発明は、空隙のない積層品を形成する方法であって、

(a) 部分含浸プレプレグを真空容器内に密封するステップであって、前記部分含浸プレプレグは部分的に樹脂組成物を含浸させた繊維層を有するステップと、

(b) 真空中で前記部分含浸プレプレグを加熱して前記部分含浸プレプレグ内に存在する空気を除去するとともに、前記樹脂組成物を、(i) 前記繊維層に十分に浸入させ、(11) 硬化させることによって前記空隙のない積層品を形成するステップとを有する方法を提供する。本発明は、開示された方法に使用することができる改良されたエポキシ樹脂の新奇的な組合せをさらに提供する。それら空隙のない積層品は、宇宙航空産業や航空機産業に向けた部品に使用することができる。

